



Better Health, Brighter Future

会社名 武田薬品工業株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO クリストフ・ウェバー

(コード番号 4502 東証第1部)

報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション

小林一三 03-3278-2095

E-mail: kazumi.kobayashi@takeda.com

News Release

2020年1月22日

連結子会社(持株会社)の清算に関するお知らせ

当社は、本日、当社の100%子会社である Shire Pharmaceutical Holdings Ireland Limited を清算することを決定しましたので、お知らせします。同社保有の子会社株式は同社の清算手続き開始とともに当社に移管され、当社による直接保有となります。

当社は、Shire 社との統合への取り組みとして、グループ子会社の最適化プログラムを実施しており、今回の子会社清算は本プログラムの一環です。グループ子会社の最適化を通じて所有構造を簡素化し、当社への資金還流をより効率的に行えるようにすることを目的としています。

1. 清算する子会社の概要

(1) 会社名	Shire Pharmaceutical Holdings Ireland Limited		
(2) 所在地	Block 2, Miesian Plaza, 50-58 Baggot Street Lower, Dublin 2		
(3) 代表者の氏名	Susan O'Reilly		
(4) 事業内容	旧 Shire 社グループの持株会社		
(5) 資本金	25億1,600万米ドル		
(6) 設立年月日	2008年5月15日		
(7) 大株主および持株比率	武田薬品工業株式会社		100.0%
(8) 直近3年間の経営成績および財政状態			
決算期	2018年12月期	2017年12月期	2016年12月期
純資産(百万米ドル)	36,618	41,063	41,077
総資産(百万米ドル)	50,696	55,897	53,867
一株当たり純資産(米ドル)	15	16	16
売上収益(百万米ドル)	-	-	-
営業利益(百万米ドル)	△3,222	△219	△755
当期利益(百万米ドル)	1,763	△14	△502
一株当たり当期利益(米ドル)	0.70	△0.01	△0.20
一株当たり配当金(米ドル)	-	-	-

2. 清算の日程

(1) ガバナンスミーティングにおける清算決議	2020年1月22日
(2) 清算終了日	2020年9月(予定)

3. 清算に伴う損失額と今後の見通し

本清算に伴う業績影響は現在精査中ですが、既に公表済の当期の連結業績予想において当影響を考慮していたことから、連結業績予想への影響は軽微です。

(参考) 当期連結業績予想(2019年10月31日公表)及び前期連結実績

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
2019年度業績予想	3,260,000百万円	△110,000百万円	△290,000百万円	△273,000百万円
2018年度連結業績	2,097,224百万円	204,969百万円	94,896百万円	109,126百万円

<武田薬品について>

武田薬品工業株式会社([TSE:4502/NYSE:TAK](https://www.takeda.com/jp))は、日本に本社を置き、自らの経営の基本精神に基づき患者さんを中心に考えるというバリュー(価値観)を根幹とする、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品のリーディングカンパニーです。武田薬品のミッションは、優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献することです。研究開発においては、オンコロジー(がん)、希少疾患、ニューロサイエンス(神経精神疾患)および消化器系疾患の4つの疾患領域に重点的に取り組むとともに、血漿分画製剤およびワクチンにも注力しています。武田薬品は、研究開発能力の強化ならびにパートナーシップを推し進め、強固かつ多様なモダリティ(創薬手法)のパイプラインを構築することにより、革新的な医薬品を開発し、人々の人生を豊かにする新たな治療選択肢をお届けします。武田薬品は、約80カ国で、医療関係者の皆さんとともに、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しています。

詳細については、<https://www.takeda.com/jp>をご覧ください。

以上